

ながぬま



ブロッコリー播種作業

— 3区 信田 祐一さん —

JAながぬま 子実用とうもろこし研究会が発足

J A ながぬまでは、3月13日、子
実用とうもろこし研究会が発足し、

設立総会において、東山哲智さん
が会長に選任されました。

同研究会は、栽培講習会や先進地視察研修などの事業を通じて、栽培技術の研鑽による增收・高品質化と安定生産を目指しながら、生産者相互の連携強化を図ることを目的としています。

また同日に、令和6年産からの新規作付者や、今後の作付を検討している農業者を対象とした講習会を開催し、空知農業改良普及センター空知南西部支所により、基礎的な栽培技術や、作業委託により子実用とう

「もろこしを生産する場合の収益性などについて説明がありました。柴田組合長は、「麦・大豆の輪作体系に組み込む作物として、とても期待している。子実用もろこしの安定生産が町内に広がり、農業者の所得向上につながるよう、支援していきたい。」と話しました。

長沼町における令和6年産の子実用もろこしの作付は、生産者50戸、300ヘクタールとなる見込みです。



ながぬまクリーンライス生産協議会 第28回定期総会開催

クリーンライス生産協議会の第28回定期総会が開催されました。

ながぬま麦・大豆生産流通協議会 第23回定期総会開催

麦・大豆生産流通協議会の第23回定期総会が開催されました。

総会では、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画、役員改選について審議を行い、承認されました。

「大豆共励会」を開催し、小麦・大豆部門で面積上位①・②・③グループに分け、「優秀な成績を収めた地区を表彰いたしました。小麦部門では31区・20区・2区、大豆部門では23区・7区・21区が第1位に輝きました。

第23回定期総会



共励会表彰

第44回通常総会

2月29日、農協

第1会議室にて長沼町甜菜振興協議会第44回通常総会が開催されました。

総会では令和5年度事業報告、収支決算報告、令和6年度事業計画、収支予算、役員改選が協議され、全議案承認されました。

また、総会開催前には講習会が開かれ、日本甜菜製糖株式会社より栽培方法について説明があり、生産者から多くの意見・質問が寄せられるなど大変有意義な研修会となりました。

（公社）岩見沢地方法人会
長沼農業地区会事業報告会開催

公益社団法人岩見沢地方法人会の事業報告会が、3月15日に開催されました。

令和5年度の事業報告では、北村農業地区会との交流会や、海外視察研修の実施状況等について報告がありました。

また、令和6年度の事業計画の提案とともに、全議案について承認されました。また、事業報告会終了後に、税務研修会を開催し、岩見沢税務署から「所得税の定額減税」などについての説明がありました。

年金友の会では、21名で日頃の疲れを温泉で癒していました。

参加者は、年金友の会では、21名で日頃の疲れを温泉で癒していました。

ながぬま農協年金友の会
温泉湯治定山渓万世閣

3月5日～7日の2泊3日にてながぬま農協年金友の会温泉湯治旅行を定山渓万世閣で開催いたしました。



女性部部会活動報告

◆「社会貢献活動」



女性部では昨年回収した牛乳パックの収益金で、みこころ幼稚園にBOXティッシュをプレゼントしました。この活動は今後も継続できるようにしていきたいです。

◆JA女性部

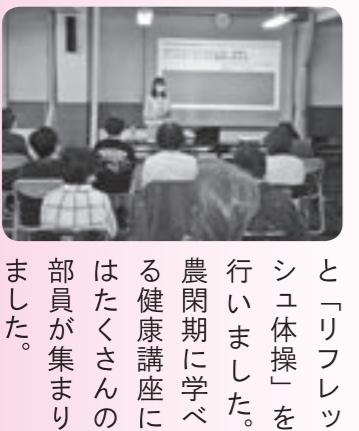
「全町婦人ミニバレー

ボーラー大会」に参加



2月18日に長沼町スポーツセンターにて開催された「全町婦人ミニバーレー大会」にJA女性部で2チーム13名が参加しました。

◆「健康推進セミナー」開催



2月21日、農協大會議室でりふれより講師を招き「健康講話」を行いました。

農閑期に学べる健康講座にはたくさんの方々が集まりました。

◆なないろスプーン部会



2月15日、3月21日に「女性部の料理部会」が職員との交流を兼ねた「食堂」を開き、職員と女性部の交流に手作りの昼食を味わつていただきました。

◆ライラック部会



3月8日、Aコーナー店内にて生活工夫展を開催しました。開店と同時にたくさんのお客様が来店され、女性部の冬季間に作成した品物はあつという間に売れていました。

◆生活工夫展開催



2月19日にドライフラワーを使って壁飾りのアロマワックスサシェを作成しました。また、3月7日には江別にて陶芸体験を行いました。出来上がりが楽しみです。

青年部役員道外視察研修

3月11日～13日、青年部では役員道外視察研修を実施し、福岡県の福岡大同株式会社、熊本

県の有限会社中原温室を視察しました。



福岡大同株式会社

福岡大同株式会社では、会社概要や現在の市場の課題点や北海道の夏野菜を直送して欲しいなどの意見交換をした後、市場内で物流の流れを視察しました。熊本県中原町にある有限会社中原温室では、大葉、バジル、パセリなどの栽培方法や外国人労働者を取り入れた雇用形態について説明いただきました。また、今後青年部役員も将来的に行う事業継承の流れについても積極的に意見交換するなど今後の當農に生かしていくよう



農業生産法人有限会社 中原温室

研修になりました。また3日間を通して、北海道産の野菜の需要の再確認ができ、かつ年々高温になりつつある北海道でも活用できる園芸蔬菜の栽培方法を学ぶことができ、とても有意義な視察になりました。

4~5月上旬の 水稻栽培 ポイント

育苗

1. 床土の準備

適正pH 4.5～5.0

成苗ポット置床施肥は、土壤診断でリン酸・カリが低い場合、硫安(400g／坪)を施用

2. 種子消毒と種子浸種

未消毒種子粒は、テクリードCフロアブル(200倍液 24時間浸漬)

種子浸種温度は、11～12℃ 浸種日数は、5～6日 水交換は、2～3日1回

循環式催芽機：褐条病予防は、食酢(穀物酢 酸度4.2%)50倍液で催芽時処理

3. 出芽障害や出芽後生育不良の対策

は種後天候が悪く出芽障害や生育不良の時は、育苗液肥をかん注しても、根の発育が悪いことが多く効果が低いので、タチガレースM液剤またはタチガレン液剤1000倍液(500～1000ml/箱(枠))かん注し発根促進を図る。

生育状況によりヨーヒK22の500倍液にヨーヒP12の500倍液を混用して、2日間隔で2回葉面散布する。

(薬害防止のため)①午後3時以降に処理 ②二度掛けは厳禁

《晴天時はヤケに要注意》

日中の高温時(11～14時頃)に土が乾燥し、地温が上昇してきたら、シルバーポリを一旦はがして散水し地温を下げましょう。

* 置き床地温が35℃以上になったら危険信号！

晴れた日は地温の上昇程度をこまめに確認しましょう。

- 「芽」の致死温度 : 42～44℃以上
- 「根」の致死温度と時間 : 43℃(20～30分)
: 49℃(1分)

4. 早期異常出穗(不時出穗)の防止

2.5葉期以降は、25℃以上に遭わせない

「ななつぼし」「ゆめぴりか」等の育苗期間は30～35日

移植日から計算して、は種日を決定しましょう。

例) 移植日5/20(予定)場合 → は種日4/15～20

5. 育苗追肥の目安

型式	時期	1～1.5葉期	2～2.5葉期	移植3～5日前	3～3.5葉期
中苗(箱マット)		N-1.0g/箱	N-1.0g/箱	N-1.0g/箱	(N-1.0g/箱)
成苗(ポット)		無	無	N-0.5g/箱	(N-1.0g/箱)

※ 3葉期以降の追肥は、必要に応じて(老化苗対策)

●1箱当たりN-1.0g程度施用の場合

施肥例-1 NP57号(N15-P7) 6～7g/箱(枠)

施肥例-2 苗床追肥用尿素複合液肥(N18-P6) 5ml/箱(枠)(水1ℓ 200倍液)

本田の施肥

6月は低温、日照不足の傾向があり初期生育が緩慢になりやすい。

側条施肥と全層施肥の組合せがポイント

側条施肥(移植同時)の窒素量は、3～4kg/10a程度とする。

疎植栽培は、側条施肥(4kg/10a以上)が必須です。

全層の窒素量は、土壤および地力窒素(培養窒素)に応じた窒素量を!

※ 詳細は、令和6年度栽培基準11ページを参照

4~5月の

大豆栽培

ポイント



1. 排水対策と土壤改良

(1) ほ場の排水改善

ほ場の透排水性の良否が大豆生育の良否に大きく影響しています。

排水路の清掃（排水路の滞水回避）、心土破碎、額縁明渠の施工等ほ場排水性改善が必須です。ほ場条件によっては、暗渠排水の再整備、カットドレン等による補助暗渠の施工をしましょう。

(2) 土壌pHを確認し、pH 6を目標に

pH確認をしていない場合は、早々に土壌を採取しpH確認しましょう。令和5年畠土壌の土壌診断結果では、基準（pH 5.5～6.5）以下が3割程度あり、pH 5以下も1割程度あります。炭カルなどでpH改善しましょう。

※ pH 6矯正への炭カル施用量 (kg/10a 改良深10cm)

測定値 (pH)	5.0	5.2	5.4	5.6	5.8
砂壌土	169	135	102	68	34
壤土	251	202	150	101	48
埴壌土	337	270	202	135	67
埴土	424	338	255	169	83

※アレニウス氏表による酸性矯正用（腐植程度：含むの場合）

2. 雑草対策

前年雑草多発ほ場（雑草発生の場合）は、耕起前に「ラウンドアップマックスロード」等処理により雑草処理対策をしてください。

3. は種の準備

令和5年、当地区の大芸において、5月20日以前は種した生育早い大芸は、8～9月は高温多雨等により腐敗が多発しました。以下のは種時期の目安には種しましょう。ただし、は種時期が遅くなると着莢数の減少、豆の小粒化となり品質・収量が落ちます（右図）。

水稻移植がある場合は、水稻移植を優先しましょう。

また、発芽揃い及び土壤処理剤効果向上へ、土壤土塊は2cm以下の碎土を目指しましょう。

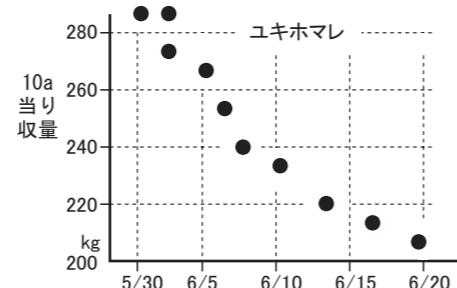
※ は種作業時期の目安

「ユキホマレ・とよまどか」は、腐敗粒発生抑制へ5月25日～6月5日まで

「トヨムスメ・ユキシズカ」等 5月20日～5月末

※ は種量の目安 (10a 当り)

トヨムスメ 8～8.5kg ユキホマレ・とよまどか 7～7.5kg ユキシズカ 3kg



4. 病害虫防除とは種後の低温時の出芽向上対策

は種後低温が続いた場合は、土壤中のピシウム菌により出芽障害を起こした事例が長沼町で過去に何度か見られている、必ずは種前に種子粉衣してください。（は種前日か当日）

●クルーザーMAXX使用の場合（アブラムシ、タネバエ、他病気に効果）

① クルーザーMAXXを塗布（種子1kgに8ml）

② 種子乾燥後根粒菌を接種（ノーキュライド種子は不要）

4~5月の

秋小麦栽培

ポイント



1. 排水改善

今年の融雪期は4～5日遅れています。ほ場乾燥が遅れたり、停滞水があると湿害により生育障害がでます。額縁明渠や心土破碎を実施しましょう。

2. 起生期茎数に応じた追肥窒素施用量

大豆間作小麦の茎数は、1000本/m²以上のほ場が多いので、特に茎数を確認！！

(kg/10a)

品種	起生期茎数 (本/m ²)	追肥時期と窒素施用量 (kg/10a)				合計
		起生期 4月上旬	幼穂形成期 5月上旬	止葉期 5月下旬	開花期 6月上旬	
きたほなみ	1400以上	0	2～4	4	(2)	6～8 (8～10)
	1000以上	0	6	4	(2)	10 (12)
	800～1000	2	4	4	(2)	10 (12)
	800以下	6	4	4	(2)	14 (16)
ゆめちから	1300以上	4月中旬 6	3～6 (※)	4～6	(2)	13～18 (15～20)
	1300未満	4月上旬 9	0～3	6	(2)	15～18 (17～20)

※「きたほなみ」は起生期2週間～幼穂形成期にかけて葉色の低下が急激に見られる時は、その時点での追肥する。

※「ゆめちから」の幼穂形成期追肥は植物調節剤の処理を前提とする。

平年の生育期節

起生期 3/31 幼穂形成期 4/30 止葉期 5/23

m²当り茎数算出方法

条播（ドリル） 50cmの茎数×2倍×100cm ÷ 条間（cm） 例 60本×2×100÷15 = 800

散播（ばらまき） 33cm×30.3cm四角内の茎数×10倍 例 80本×10 = 800

3. 雑草対策

●イネ科雑草（スズメノカタビラ等）に対する除草剤

トレファノサイド乳剤（200～300ml/10a）4月上旬（処理は早いほど効果高い）

●広葉雑草に対する除草剤

◎低温時（5℃以下は避ける）

※ エコパートフロアブルとハーモニー75DF水和剤の使い分け

○ギシギシが無い → エコパートフロアブル (50～75ml/10a)

○ギシギシ、ミチヤナギが有る → ハーモニー75DF水和剤 (7.5～10g/10a)

※ エコパート及びハーモニーは、越冬した大型広葉雑草には効果が劣る。

◎20℃以上の好天日を見計らって処理する。

※ MCPソーダ塩 (300g/10a 収穫45日前)

幼穂形成期（5月上旬）以降に使用、雑草が大きくならないうちに散布する。

※ バサグラン液剤 (100～150ml/10a 雜草の3～6葉期 収穫45日前)

※ 除草剤使用後のタンク等は洗浄処理する。

4. 倒伏防止（主な植物成長調整剤）

サイコセルPRO 幼穂形成期 150～200ml/10a (1回)

担い手育成緊急特別研修事業 参加者募集

～農業研修費用の助成をします～

目的	新たな農政改革や諸外国との交渉などで農業の国際化が一層進展する中、国内農業は農業者の高齢化や地域農業の担い手づくりが課題となっています。
主催	ながぬま農業協同組合
実施期間	令和4年度～6年度までの3ヶ年間
事業内容	《視察研修事業》 ● 国内研修は、研修に要する経費の2/3以内（一人当たり 5万円を上限） (3人以上はグループとして、1グループ 15万円を上限) ● 海外研修は、研修に要する経費の2/3以内（一人当たり 15万円を上限） (3人以上はグループとして、1グループ 45万円を上限) ※視察研修事業への参加助成は、実施期間内1回までとする ※グループ参加は、6割以上が新たな参加者であること ※生産組織など農協組合員組織主催の視察研修は助成対象から除きます 《農業技術習得事業》 下記の研修先での受講に要する経費 (1)北海道立農業大学校 (2)北海道花き・野菜技術研修 (3)北海道農業協同組合学校など
申込先	農協本所 営農企画課 電話 88-2226
その他	● 参加報告書の提出を必須要件とし、その内容をJAだよりに掲載いたします。 ● 長沼町においても、研修助成事業がございますので、詳しくは、長沼町産業振興課にお問い合わせください。

◇◇ 農業後継者進学資金助成制度 ◇◇

農業後継予定者の進学資金の利息負担を助成いたします

ながぬま農協独自の農業後継者確保対策として、就農見込みのある農家子弟の進学に必要な資金の借入に対する利子助成対策を講じ、後継者の確保と経営負担の軽減を図ることを目的として行っております。

農協で手続きされた国の教育ローン及び農協教育ローンの借入を行った組合員及びその家族が助成対象者です。

	国の教育ローン	農協の教育ローン
利子助成対象		
<u>就農予定の農家子弟に対する借入金</u>		
助成対象資金融資限度額		200万円以内
助成利率		設定金利相当（無利息）
助成期間		5年間（60ヶ月）限度

お問い合わせは、営農部 営農企画課へ TEL 88-2226（直通）

J A ながぬま担い手支援事業のご案内

意欲ある担い手（正組合員農家）が、効率的かつ安定的な経営を行うため、JAながぬま担い手支援事業と、長沼町がんばる農家支援事業とが一体となり支援を行います。

＜対象者＞ **ながぬま農協正組合員**

＜実施期間＞ **令和5年～7年度 3ヶ年**

＜受付期間＞ **令和6年4月1日～令和6年8月30日（10月末日までに納品完了）**

＜助成日＞ **年1回 12月下旬支払い**

＜助成要件＞ **※面積要件については営農計画書等にて確認いたします。**

園芸用ハウス導入助成事業	・園芸作物の新規作付または作付拡大（10%以上）
園芸作物ブランド化支援事業	・土壤診断の実施
施設園芸作物省力化支援事業	・園芸作物の作付維持以上または新規作付
スマート農業支援事業	・土壤診断の実施
	・アシストスーツ、ドローン免許等の新規取得

＜主な内容＞

【園芸用ハウス導入助成事業】

園芸用パイプハウスと一体的に使用する備品・資材。
(パイプハウス、遮光ネット、換気扇、ボイラー、灌水設備 等)
※導入する園芸用パイプハウス（新品）は1棟単位で設置すること。
※ハウスの単純更新、格納庫等に使用するハウスは対象外とする。



【園芸作物ブランド化支援事業】

野菜移植機・野菜は種機（セルトレー）・散水機（園芸用ハウスの灌水設備は対象外）
発芽器・ハウス防除機・貯水タンク（施設園芸用のみ）



【施設園芸作物省力化支援事業】

園芸用ハウス自動灌水装置・ハウス自動巻上げ機

【スマート農業支援事業】

アシストスーツ・ドローン免許等

＜助成率、回数＞

園芸用ハウス導入助成事業 園芸作物ブランド化支援事業	J A (上限)	長沼町 (参考)	合計 (上限)	助成回数 (R5～R7)
新規（事業費の20%）	40万円	40万円	80万円	いずれか1回
拡大（事業費の15%）	30万円	30万円	60万円	
施設園芸作物省力化支援事業	J A (上限)	長沼町 (参考)	合計 (上限)	助成回数 (R5～R7)
新規・維持以上（事業費の15%）	10万円	10万円	20万円	1回
スマート農業支援事業	J A (上限)	長沼町 (参考)	合計 (上限)	助成回数 (R5～R7)
新規取得（事業費の20%）	5万円	5万円	10万円	1回

※千円未満は切り捨て、消費税は対象外

事業参加希望者は、営農企画課までお問い合わせ願います。

お問い合わせ 営農部 営農企画課 TEL 88-2226

農業者賠償責任共済の共済掛金

「農業者賠償責任共済」では、農地面積の大きさと支払限度額(施設・生産物賠償)によって共済掛金を設定します。

農地面積	支払限度額			
	3,000万円コース	5,000万円コース	1億円コース	
0.5ha未満	5,760円	6,500円	8,050円	
0.5ha以上	1ha未満	6,950円	7,850円	9,720円
1ha以上	2ha未満	8,390円	9,470円	11,730円
2ha以上	4ha未満	10,120円	11,430円	14,150円
4ha以上	20ha未満	18,610円	21,010円	26,010円
20ha以上	50ha未満	48,280円	54,520円	67,490円
50ha以上	100ha未満	75,210円	84,920円	105,130円
100ha以上	200ha未満	92,830円	104,810円	129,770円
200ha以上	300ha未満	105,820円	119,470円	147,910円
300ha以上	400ha未満	114,360円	129,120円	159,860円
400ha以上	500ha未満	120,760円	136,340円	168,810円
500ha以上(以降100haあたり)		+3,690円	+4,170円	+5,160円

(共済期間:1年)

加入例 所有または管理している農地面積が3haの農業者の場合

3,000万円コース

年間10,120円

(2023年4月時点)

ポイント1 1日あたり
約30円で保障

ポイント2 共済掛金は必要経費として
計上可能(法人は損金算入可能)

損害賠償事例(施設賠償リスク)

【事例①】
草刈機を使って草刈中、小石をはねて他人の車をキズつけた。



損害賠償額例

約115万円

【事例②】
畑で農薬を散布していたところ、操作を誤り、隣接する農家の畑に農薬が飛散し、生育不良となった。



損害賠償額例

約510万円

【事例③】
肥育している牛が敷地外へ脱走し、走行中の他人の車両と接触し、損害を与えた。



損害賠償額例

約70万円

*1お支払いには所定の条件があります。 *2 損害賠償額例はJAグループ調べ

農業を取り巻くリスクは身近に存在しており、安心して農業を営んでいただくためにも、農業者賠償責任共済(ファーマスト)で備えておきましょう。

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり-約款」により必ずご確認ください。

お問い合わせは
JAながぬま 金融部 共済課

JA共済の資料請求サイト
はじめて共済

はじめて共済
https://shiryo.ja-kyosai.or.jp
本サイトから「ひと・いえ・くるま」各共済の資料請求・掛け試算ができます。

JA共済ホームページアドレス https://www.ja-kyosai.or.jp

JA共済

23481250345

保険内容をわかりやすく動画で紹介しています。
詳しくはこちら▶



農業者賠償責任共済



ファーマスト
農業者賠償責任共済

農業にともなう
賠償リスクへの保障を
お考えの方に



農業を取り巻く賠償リスクを「安心・シンプル・簡単」に解決します!

安心

幅広い賠償責任をカバー

多くの農業者共通の4つのリスクに
対して一つの共済で総合保障。

施設賠償 リスク	生産物賠償 リスク
保管物賠償 リスク	生産物回収 費用リスク

シンプル

わかりやすい共済掛金設定

基準となるのは農地面積と
ご希望の支払限度額のみ。

3つのプランをご用意		
3,000万円コース	5,000万円コース	1億円コース

簡単

自動継続で手間いらず

1年で自動継続するため、
面倒な継続手続き等は不要。



*農地面積に変更がある場合等を除く



施設賠償

- ・農地や農業施設の不備による賠償責任を保障。
- ・農作業上の過失による賠償責任を保障。



生産物賠償

- ・生産物によって生じた賠償責任を保障。



保管物賠償

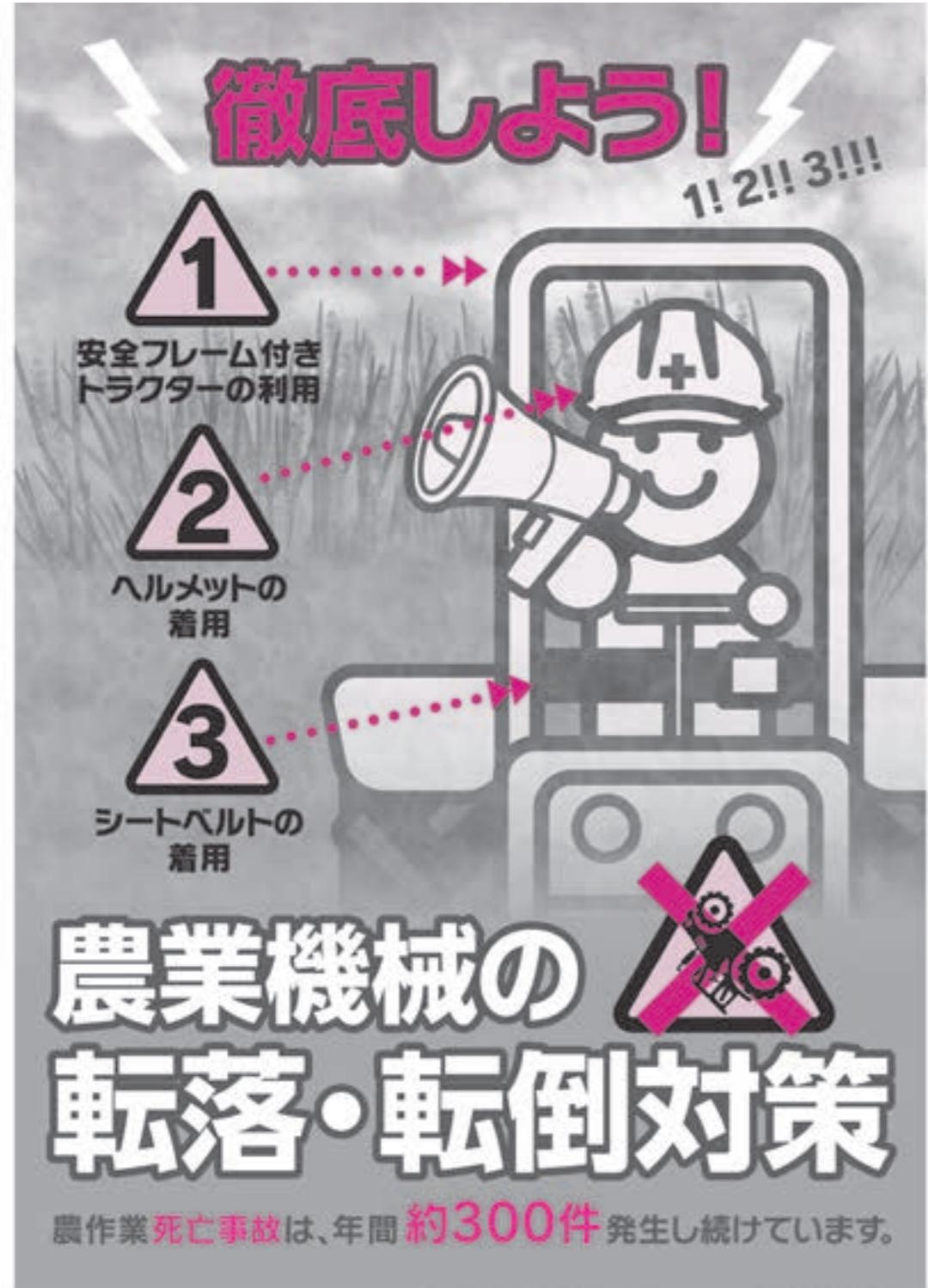
- ・他人から預かった物に対する賠償責任を保障。



生産物回収費用

- ・生産物賠償等にともないかかった回収費用を保障。

具体的な事故事例、共済掛金については次頁をご確認ください。



令和6年 春の農作業安全運動 展開中！

運動期間 令和6年4月～6月

北海道・北海道農作業安全運動推進本部

J A 北海道中央会
J A 北海道厚生連
株)北海道クボタ
日本ニューホランド㈱

J A 北海道信連
北海道農業共済組合
㈱ヰセキ北海道
エム・エス・ケー農業機械㈱

ホクレン
(公財)北海道農業公社
ヤンマーアグリジャパン㈱
北海道農機商業協同組合

J A 共済連北海道
(一社)北海道農業機械工業会
三菱農機販売㈱

企画・監修・制作：(一社)日本農業機械化協会
監修・複数：(社)農業機械化学会

営農にスマホを活用しよう！

デイワーク～農作業人材不足対策

1. 「デイワーク」とは？

アルバイトを雇いたい農業者と、農業アルバイトをしたい人をスマートフォンのアプリ上で結び付けるシステム。デイワークは1日単位での求人ができることが特徴であり、これまで農業と縁のなかった人たちを農繁期に労働力として呼び込むことに期待が持てます。

令和5年は約40件の組合員が利用し、のべ約3500人のアルバイトが成立しました。アプリの利用は無料。(別途、ダウンロードや利用時に通信料が発生します。)

2. 利用申込の方法

営農企画課にて利用申込を随時受付しています。

J Aながぬまでは、デイワークの利用にあたり労災保険への加入を必須要件にしていますので、労災保険に未加入の方は加入手続きを同時に進めさせていただきます。

労災保険の加入にはお時間(2～3週間程度)がかかる場合がありますので、日程に余裕をもっての申込をお願いいたします。

J Aコネクト～農協と組合員の新しい連絡手段

1. 「JAコネクト」とは？

これまでの郵送・メール・FAXに代わり、組合員への連絡手段となるスマートフォンアプリ。

営農情報などがタイムリーにスマートフォンに届くことによる組合員の利便性向上と、JA内の各部署における郵送経費や事務作業の負担軽減を図ることを目的に、導入を推進しています。

アプリの利用は無料。(別途、ダウンロードや利用時に通信料が発生します。)

2. 利用申込の方法

営農企画課にて利用申込を随時受付しています。

ホクレンRTKシステム～GPSと連携した精密作業

1. 「ホクレンRTKシステム」とは？

GPSによる位置情報の精度をさらに向上させる仕組みが「RTKシステム」です。

ホクレンRTKシステムは、ホクレンが主体となり管理・運用しており、安価な利用料を実現しています。組合員の利用料は、年間で5500円(税込)です。(別途、ダウンロードや利用時に通信料が発生します。)

また、令和6年度はホクレンRTKシステムのドローン実証試験への参加申込も受け付けています。ドローン実証試験に参加する場合の利用料は無料です。

2. 利用申込の方法

営農企画課にて利用申込を随時受付しています。

デイワーク・JAコネクト・ホクレンRTKシステム

【利用申込・問い合わせ先】営農企画課 TEL 0123-88-2226

ながぬま農協
総代決まる

総代の任期満了に伴い、総代候補の推薦・立候補届けを3月5日午後5時をもって締め切り、総代定数177名に対し推薦177名の定数で、全員が無投票当選に決まりました。

日より令和6年3月28日まで3ヵ年となつてお任は令和6年3月29日

6区	5区	4北市街(5名)	3区	2区	1区(5名)	当選者は次の通り(敬称略)
(6)前仲道鶴田雨原見中池名(5名)	(6)道近玉桂片山名(5名)	矢本福信小野千神木折高佐北原江崎	(5)中千神木村口名(5名)	(5)高井藤原明子(5名)	株式会社esa k	有限会社メンビレッジ長沼

11区	10区	9区	8区	7区	当選者は次の通り(敬称略)
(4)中長山桃桃谷坂後名(6名)	(6)桃沢工片山氏市川名(6名)	(6)山桃巻越大安居真田(6名)	(6)安居真田(6名)	(6)織田伊藤高嶋木(6名)	阪(6)小記奥野

17区	16区	15区	14区	13区	12区	当選者は次の通り(敬称略)
(6)松門内松中新木村五十嵐(7名)	(7)難波中高川加池(7名)	(7)山崎南永田(4名)	(4)古仁富澤(3名)	(3)中坂記鎌岡(5名)	(5)吉廣川田(5名)	阪(5)三浦マオイの里農園

22区	21区	20区	19区	18区	当選者は次の通り(敬称略)
(6)佐柏宇橋(6名)	(6)佐坂駒柏尾(6名)	(3)竹安宅(3名)	(5)中鈴近石荒(5名)	(5)村藤林服服寺(5名)	(10)阿達(10名)

28区	27区	26区	25区	24区	23区	当選者は次の通り(敬称略)
(7)笠高鈴工漆石(5名)	(5)山白菊小柳(4名)	(4)向小石(4名)	(4)水田渋金窪角太(8名)	(8)前佐々木(8名)	(6)菊澤大波逢坂(6名)	農事組合法人(6名)

市街地	31区	30区	29区	当選者は次の通り(敬称略)
計177名	(3)牧宇深平田(3名)	(8)吉谷貴代尚輝拓達一圭(8名)	(8)山平中高紫後北笠(8名)	山藤野中鈴近(8名)

特別金利キャンペーン実施中

住宅ローン

住宅の新築・中古住宅の購入や修理費用等

- 期間：令和6年5月31日(金)まで
- 金利：3年固定 0.5% 更に3年間は
5年固定 1.1% ▶▶ 0.8%
10年固定 1.25% ▶▶ 0.95%



※当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただきます。

※別途保証機関への保証料がかかります。

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

マイカーローン

自動車(新車・中古車)の購入や車検・修理費用等

- 期間：令和6年5月31日(金)まで
- 金利：変動金利 2.1% ▶▶ 1.55%
固定金利 2.6% ▶▶ 2.05%



組合員加入+下記①~④いずれか1つの該当で0.5%引下げ
更に、過去マイカーローンをご利用いただいた方は0.05%引下げ
①給与・年金振込 ②JAカードローン
③JAカード(一体型)
④公共料金自動引落

詳しくは金融部融資課
(TEL88-2224)まで
お気軽にご相談ください!

農機具購入資金のご紹介

農機具購入の際は、是非ともJAでのお借入れをご検討ください。

資金名

J Aフルスペックローン

金利

変動金利 1.6% (R6年4月1日現在)

※100万円以上の借換で借入当初3年間最大0.8%の利子補給の対象

10,000千円の農機具を年利1.6%で10年間借り入れた場合の一例

他金融機関クレジット
分割手数料総額 1,600千円

JAフルスペックローン
利息総額(利子補給込) 664千円

借入期間

最大10年

※農業機械の購入及び1回の融資額が700万円以上の場合に限ります

その他

線上償還時の手数料が無料 (R6年4月1日現在)

J Aでお借入れいただくと
他金融機関クレジットより
936千円も節減が可能!!

※あくまでも一例ですので上記金額にならない場合もございます。

(令和6年4月1日付)

新規採用職員



(令和6年4月1日付)

北広島市出身
【趣味・特技】 村上 賞、手芸
組合員の皆様、一緒に働かせて
いたゞく職員の皆様と共に、より
良い生活がおくれるよう尽力し
て行きますのでよろしくお願ひ
いたします。



金融部 貯金課 貯金係
由仁町出身 大橋寧々
【趣味・特技】 食べること、
買い物 や
社会人一年目なので分からな
いことが沢山ありますが、一生懸
命頑張ります。皆さんのお力にな
れるよう全力を尽くします。



金融部	共済課	共済係
南幌町出身	高	たか
【趣味・特技】	西	にし
読書、動画鑑賞、	美	み
料理	玖	く
働くと言つことも、車通勤も初 めてで慣れないことばかりです が、周りの方々のお力を借りなが ら頑張ります。		

退職員

(令和6年3月31日付)

金融部 共済課 共済係	南幌町出身 【趣味・特技】 読書、動画鑑賞、料理	働くとともに、車通勤も初めてで慣れないことばかりですが、周りの方々のお力を借りながら頑張ります。
金融部 賯金課 賯金係 由仁町出身 【趣味・特技】 食べること、買い物	 大橋寧々 おおはしねね	

園芸蔬菜課 事務所の 移転について

園芸蔬菜課職員の事務所を本所事務所から野菜集荷場に移転いたします。

移転時期は4月8日(月)より

お問い合わせ 野菜集荷場 TEL 88-0721
または各担当の携帯電話へ



地熱育苗センター 令和6年産トマトの鉢上げ作業開始

3月18日、地熱育苗センターにおいて、生産者13名の参加のもと一次苗トマトの鉢上げ作業を行いました。

セル苗約40,000本を鉢上げし6月下旬から始まる共選出荷に向けてのスタートを切りました。昨年は猛暑に苦しめられ非常に厳しい年産でしたが、本年産でしっかりと巻き返しを図れるよう願いを込めて作業が行われました。今後、4月下旬には二次苗の鉢上げ作業と今回鉢上げした一次苗の定植に向けた配布を順次予定しております。



理事会報告 -第2・3回-

《令和6年3月11日開催》

[議案]

- 第1号 令和6年度㈱FAMO長沼事業計画について
第2号 令和6年度事業計画について
第3号 総代会の開催及び提出議案について

[報告事項]

- 行事報告事項(各委員会)について
- 労働保険事務組合の令和5年度徴収・納付状況について
- 食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立に向けた組織討議について
- 資材事業予約購買の取進めについて
- その他

《令和6年3月18日開催》

[議案]

- 第1号 決算自治監査講評について
第2号 令和5年度みのり監査法人に係る監査報告について
第3号 令和5年度決算書類の承認について
第4号 通常総代会の招集について

[報告事項]

- 会議行事報告について
- 組合員の加入及び脱退の状況について
- 総体的なリスク量管理について
- その他

以上、すべての議案について審議し原案どおり承認されました。

今月の組合員数 (前月比)

- 組合員 1,517名(-1)
正組合員 785名(-1)
准組合員 732名(±0)
正組合員戸数 603戸(-1)

農協の動き 2/27~3/18

2月

- 27~29日 第4四半期自治監査 於農協
29日 職員退職辞令交付 於農協
29日 北海道土地連空知支部理事会・通常全体会議 於岩見沢市
29日 空知管内農協専務協議会専務会議 於岩見沢市
29日 長沼町甜菜振興協議会定期総会 於農協

3月

- 4日 長沼町まち・ひと・しごと創生推進会議 於役場
5日 国営農地再編整備事業南長沼地区検討委員会 於町内
5日 春の農機具展示会 於資材センター
5~8日 年金友の会道内旅行(温泉湯治) 於札幌市
6日 嘗農委員会 於農協
6日 総務経済対策委員会 於農協
11日 子会社経営協議会 於農協
11日 理事会 於農協
13日 ながぬま農協子実コーン研究会設立総会 於農協
15日 中央会・厚生連臨時総会 於札幌市
15日 監事会 於農協
15日 (公社)岩見沢地方法人会 長沼農業地区会 於農事業報告会
18日 子会社監査講評 於農協
18日 監査講評 於農協
18日 理事会 於農協
18日 年金友の会通常総会 於町民会館

食と農 ひらく未来へ 確かな目

食農のページがもっと楽しく
食農教育の知識がいっぱいいつまっています。



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞

購読のお申し込みはJAへ



JAだより ながぬま
2024.4月号 №.362

〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号
発行/ながぬま農業協同組合 営農部営農企画課
TEL/0123-88-2226 FAX/0123-88-4113
URL/http://www.ja-naganuma.or.jp